令和8年度　綾瀬市立綾瀬小学校グランドデザイン

市目指す人間像

思いやりがあり
社会を生き抜く力を身に付けた　綾瀬の子ども
生きがいと誇りを持って人生を歩む　綾瀬市民

学校教育目標

心豊かで　たくましく生きる子
・真心と　思いやりのある子
・健康で　粘り強い子
・よく考え　進んで学習する子

国・県

・「生きる力」の育成
・「心ふれあう　しなやかな　人づくり」

育てたい資質・能力

〇聴いてつなげる力　〇自分の考えを持ち表現する力　〇チャレンジする力

重点目標

保護者
地域
教師の願い

自分ごととしてとらえ、表現できる子

児童の
実態

あいさつあふれる

時間を守る

安全・安心な あたたかい学校

【支援教育の充実】
・コーディネーターを中心とした支援体制の充実
・自己肯定感を高め、一人一人の居場所があり安心して学べる環境を創る
【道徳教育の推進】
・考え議論する授業づくり
【安全指導の充実】
・「自分の命は自分で守る」指導の浸透
【特別活動の充実】
・自分たちの学校は自分たちで創るという意識の醸成
【児童指導の徹底】
・あたたかさと厳しさのある児童指導

確かな学びを はぐくむ学校

【基礎・基本の定着】
・主体的・対話的で深い学びの実践
・「聴く」「話す」の重視
・家庭学習の習慣化
・読書活動の充実

【校内研究の充実】
・生活科・総合的な学習の時間を軸とした「授業改善の視点と子どもの学びをつなげる振り返り」に取り組む

【体づくり】
・基本的生活習慣の徹底
・生活リズム大作戦

【ICT 機器の有効活用】

信頼される学校

・「チーム綾小」としての意識をもつ
・危機管理意識の徹底
・「相談・連絡・報告・確認」の徹底
・グループ組織の活性化
・カリキュラム・マネジメントの推進
・専門職や外部機関との連携
・「地域とともにつくる学校」の展開
・教職員の働き方改革の推進
教職員のウェルビーイング
（業務量の適正化）

思いやりと社会を生き抜く力を育む綾瀬の教育
展開中
綾瀬市型小中一貫教育
あやせコミュニティ・スクール
綾瀬市教育委員会

ユニバーサルデザイン

教育理念

自他尊重　「自分も大切　相手も大切」

多様性を認め　互いの個性を尊重し　他者と協働する力をはぐくむ　インクルーシブ教育の推進

＜綾瀬中学校区　目指す子ども像＞　◆主体的に取り組む子　◆自他尊重